

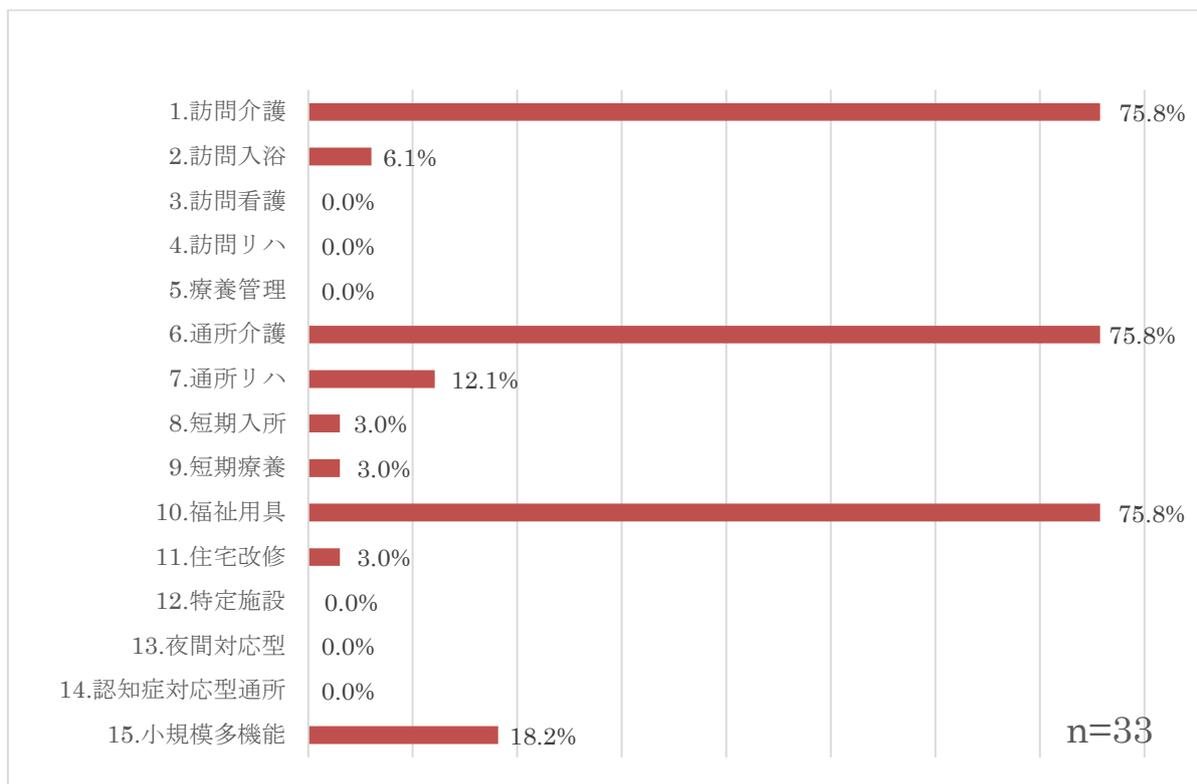
調査対象事業所数

居宅介護支援事業所	27 事業所
小規模多機能型居宅介護事業所	6 事業所

問1 貴事業所に所属するケアマネジャーの人数、および利用者数について、ご記入ください。

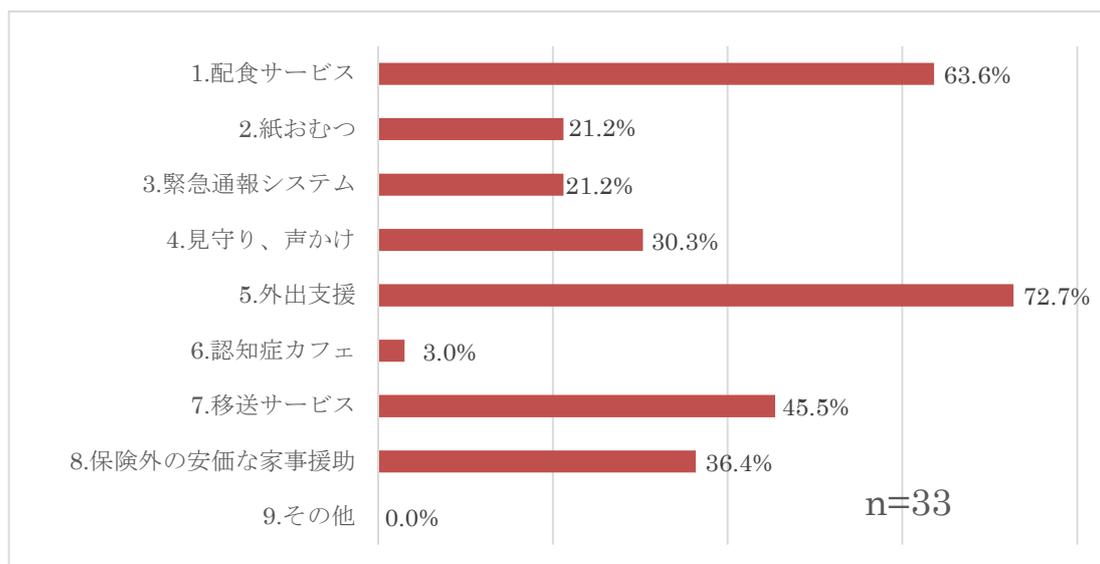
(1) 所属するケアマネジャーの人数	89 人
(2) 「サ高住」・「住宅型有料」・「軽費老人ホーム」にお住まいの利用者数	60 人
(3) 上記以外の「自宅等」にお住まいの利用者数	1,876 人

問2 現在、利用者が利用しているサービスはどれですか(多いもの3つを選択)



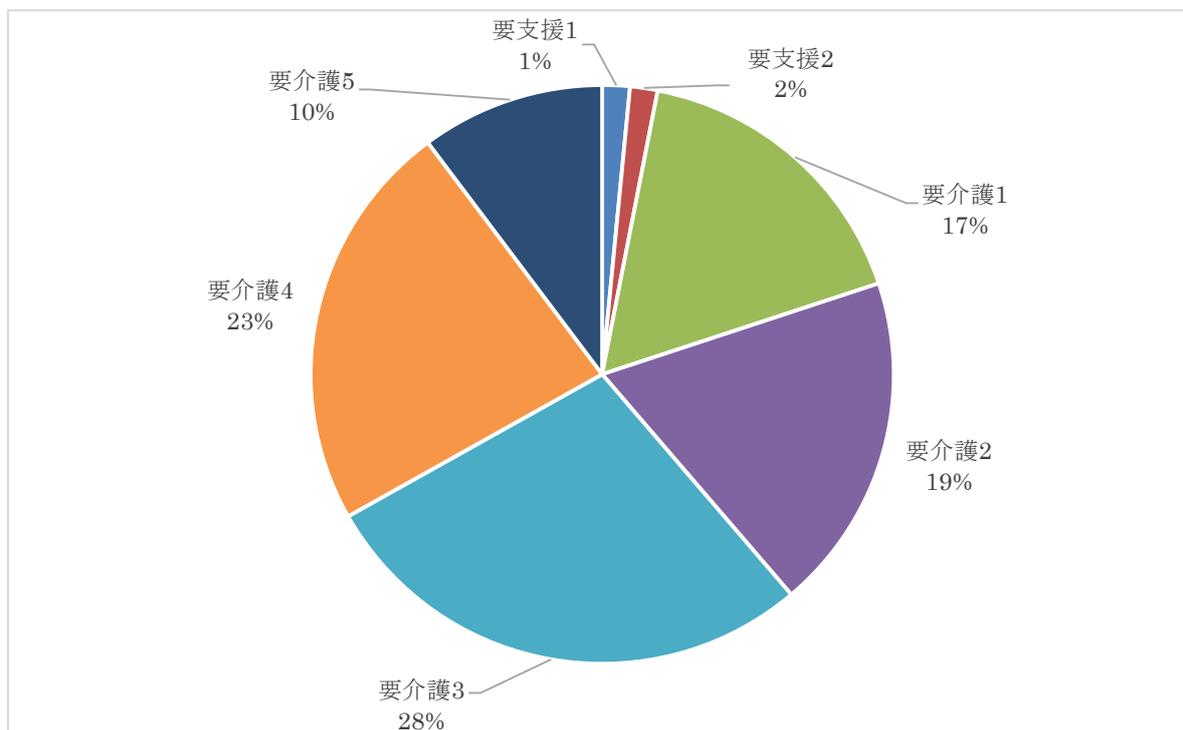
項目	回答数	比率
1. (介護予防)訪問介護	25	75.8%
2. (介護予防)訪問入浴介護	2	6.1%
3. (介護予防)訪問看護	0	0.0%
4. (介護予防)訪問リハビリテーション	0	0.0%
5. (介護予防)居宅療養管理指導	0	0.0%
6. (介護予防)通所介護	25	75.8%
7. (介護予防)通所リハビリテーション	4	12.1%
8. (介護予防)短期入所生活介護	1	3.0%
9. (介護予防)短期入所療養介護	1	3.0%
10. (介護予防)福祉用具貸与・販売	25	75.8%
11. (介護予防)住宅改修	1	3.0%
12. (介護予防)特定施設入居者生活介護	0	0.0%
13. 夜間対応型訪問介護	0	0.0%
14. (介護予防)認知症対応型通所介護	0	0.0%
15. (介護予防)小規模多機能型居宅介護	6	18.2%

問3 利用者が在宅生活を継続するために必要な介護サービス以外のサービスはどれですか
(3つを選択)



項目	回答数	比率
1. 配食サービス	21	63.6%
2. 紙おむつの給付	7	21.2%
3. 緊急通報システム	7	21.2%
4. 見守りや声掛け	10	30.3%
5. 外出支援(通院・買い物)	24	72.7%
6. 認知症カフェ	1	3.0%
7. 移送サービス(福祉タクシー・介護タクシー)	15	45.5%
8. 介護保険外の安価な家事援助サービス	12	36.4%
9. その他	0	0.0%

問4 貴事業所において、過去1年の間(令和4年4月1日～令和5年3月31日)に「自宅等(※サ高住・住宅型有料・軽費老人ホームを除く)から、居場所を変更した利用者数(要介護度別)」をご記入ください。

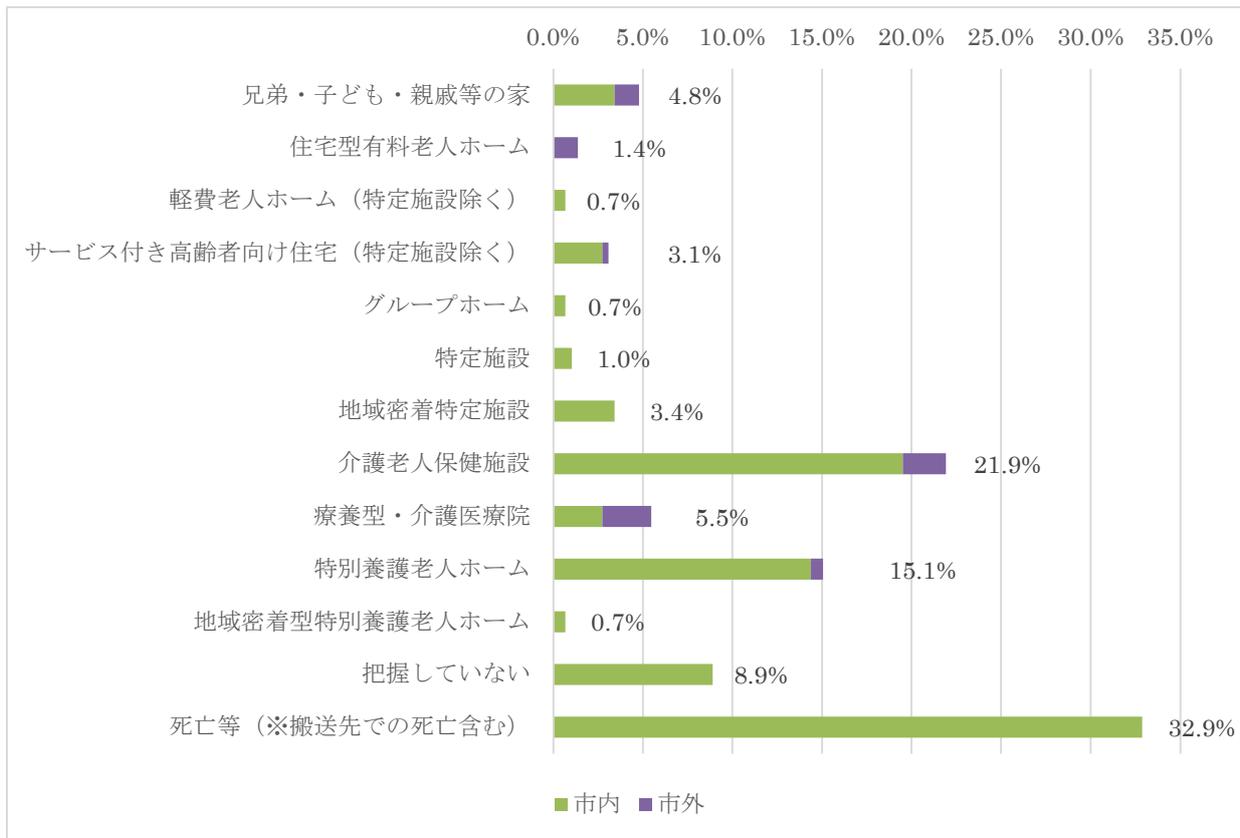


※ 一時的に入院して自宅に戻った方、現在入院中の方は含めないでください。

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
3 人	3 人	33 人	37 人	55 人	45 人	20 人	196 人

問5 貴事業所において、過去1年の間(令和4年4月1日～令和5年3月31日)に「自宅等(※サ高住・住宅型有料・軽費老人ホームを除く)から居場所を変更した利用者数(行き先別)」をご記入ください。

※ 一時的に入院して自宅等以外の居場所に移った場合は退院後の居場所をご記入ください。



項目	市内	市外
兄弟・子ども・親戚等の家	10人	4人
住宅型有料老人ホーム	0人	4人
軽費老人ホーム(特定施設除く)	2人	0人
サービス付き高齢者向け住宅(特定施設除く)	8人	1人
グループホーム	2人	0人
特定施設	3人	0人
地域密着型特定施設	10人	0人
介護老人保健施設	57人	7人
療養型・介護医療院	8人	8人
特別養護老人ホーム	42人	2人
地域密着型特別養護老人ホーム	2人	0人
把握していない	26人	
死亡等(※搬送先での死亡を含む)	96人	
合計	292人	

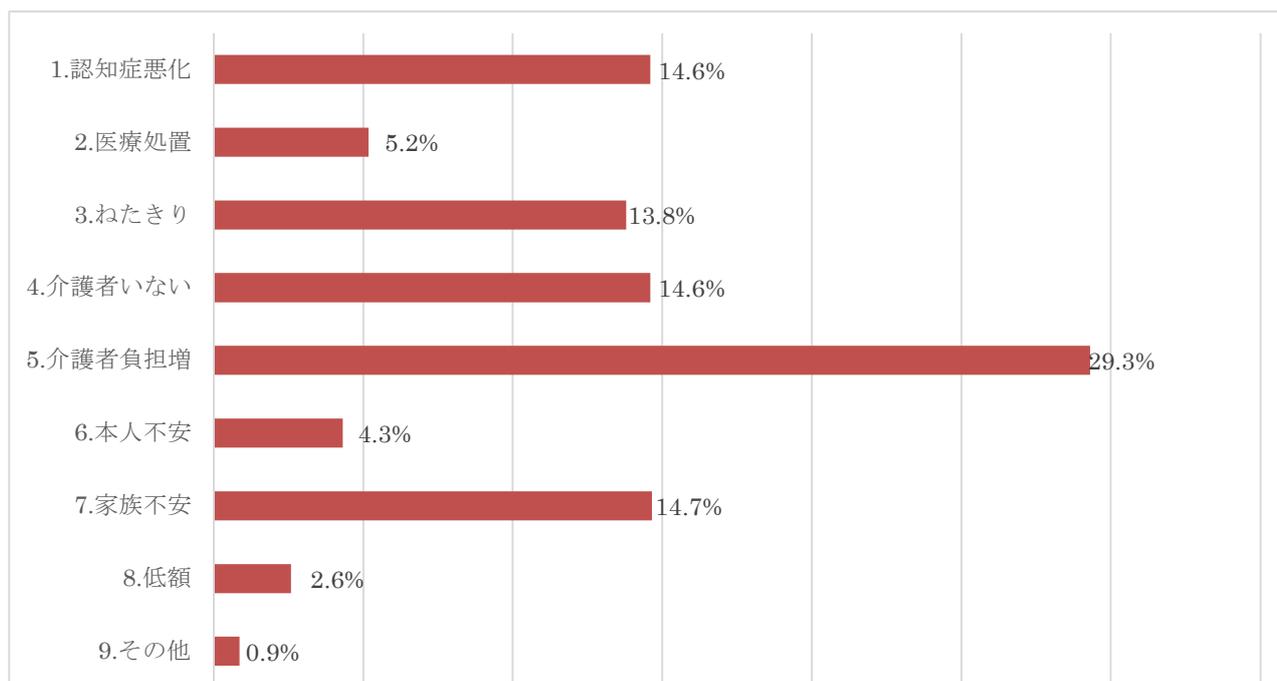
問6 特別養護老人ホームへの申込者(待機者)数を世帯構成別・要介護度別にご記入ください
 ※「緊急性が高い者」…在宅生活を継続することが困難で直ちに入所が必要な者

世帯構成	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
独居	4人	13人	11人	5人	8人	41人
うち緊急性が高い者	1人	3人	3人	1人	2人	10人
高齢者のみ	2人	3人	7人	4人	8人	24人
うち緊急性が高い者	0人	1人	0人	0人	0人	1人
家族と同居	5人	5人	19人	12人	8人	49人
うち緊急性が高い者	0人	1人	3人	3人	3人	10人
その他	0人	1人	0人	0人	1人	2人
うち緊急性が高い者	0人	0人	0人	0人	0人	0人
合計	11人	22人	37人	21人	25人	116人
うち緊急性が高い者	1人	5人	6人	4人	5人	21人

問7 問6の申込施設数別の人数をご記入ください

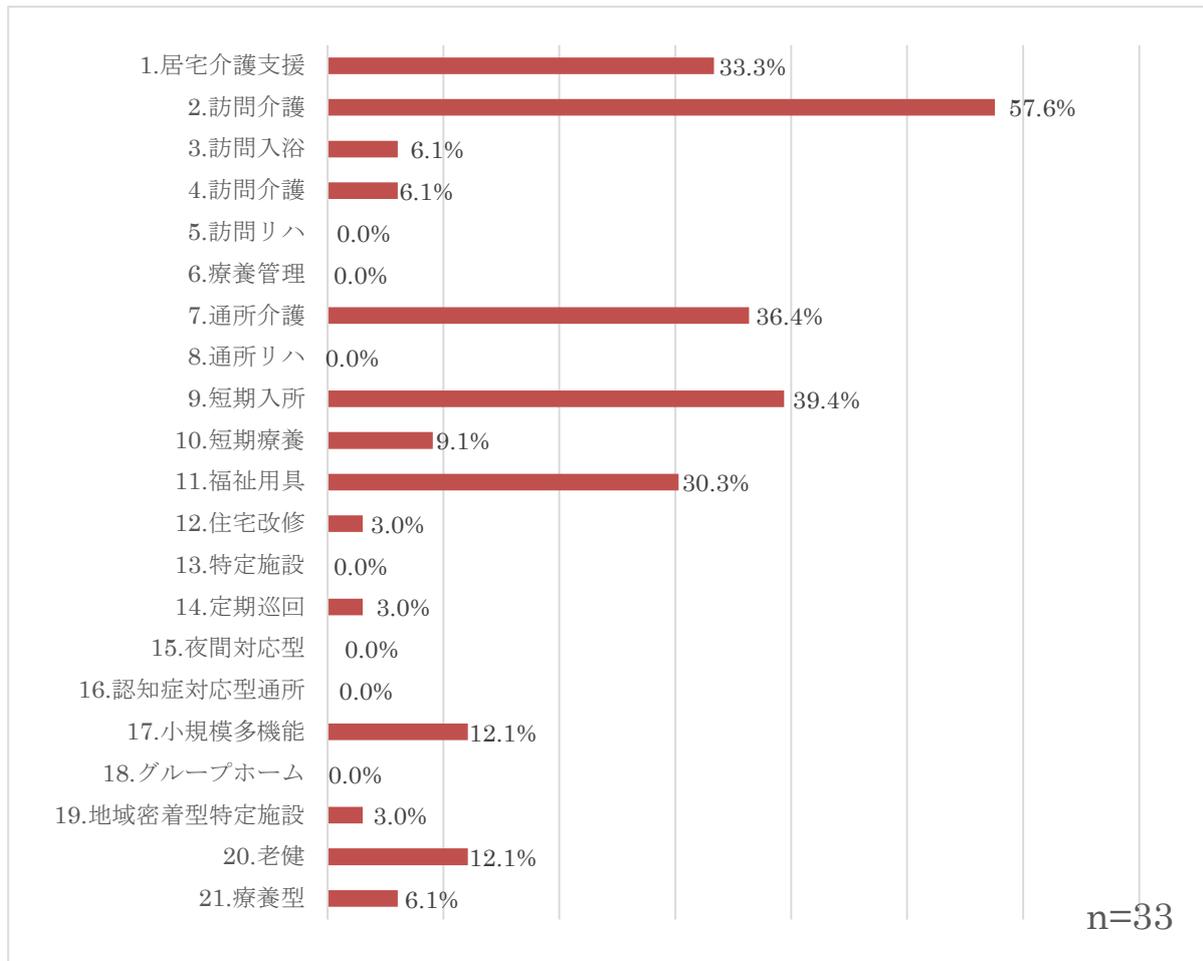
申込施設数	1か所	2か所	3か所	4か所	5か所以上	合計
人数	41人	30人	37人	1人	7人	116人

問8 上記の待機者が特別養護老人ホームに申し込みをした理由に最も近いもの1つを選択し、その人数を記入してください。



項目	回答数	構成比
1. 認知症の周辺症状が悪化したため、自宅での生活が困難	17	14.6%
2. 医療的な処置があり、自宅での介護が困難	6	5.2%
3. 寝たきり、あるいはそれに近い状態で、自宅での生活が困難	16	13.8%
4. 介護者がいない、もしくは介護者が病気などで介護できない状態	17	14.6%
5. 介護が大変で、介護者が負担に感じているため	34	29.3%
6. 現在はよいが、本人が今後の在宅生活に不安を感じるため	5	4.3%
7. 現在はよいが、家族が今後の在宅生活に不安を感じるため	17	14.7%
8. 利用料金が低額	3	2.6%
9. その他(申込みをしないと退院できなかった)	1	0.9%
合計	116	100.0%

問9 上記の待機者が在宅生活を継続するために必要な介護サービスはどれですか(3つを選択)



項目	回答数	比率
1. 居宅介護支援	11	33.3%
2. 訪問介護	19	57.6%
3. 訪問入浴介護	2	6.1%
4. 訪問看護	2	6.1%
5. 訪問リハビリテーション	0	0.0%
6. 居宅療養管理指導	0	0.0%
7. 通所介護	12	36.4%
8. 通所リハビリテーション	0	0.0%
9. 短期入所生活介護	13	39.4%
10. 短期入所療養介護	3	9.1%
11. 福祉用具貸与・販売	10	30.3%
12. 住宅改修	1	3.0%
13. 特定施設入居者生活介護	0	0.0%
14. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	3.0%
15. 夜間対応型訪問介護	0	0.0%
16. 認知症対応型通所介護	0	0.0%
17. 小規模多機能型居宅介護(看護)	4	12.1%
18. グループホーム	0	0.0%
19. 地域密着型特定施設入所者生活介護	1	3.0%
20. 介護老人保健施設	4	12.1%
21. 介護療養型医療施設	2	6.1%